



JICAミャンマー 工学教育拡充プロジェクト

EEHE

PHOTOLETTER



## 第10回科学と工学に関する国内会議@マンダレー工科大学



開会式で挨拶される  
ウィン・マウ・トゥン教育省副大臣



学科別研究紹介ブース



EEHEプロジェクト広報ブース



修士学生の研究発表



シン・ソエ学長の発表視察



情報共有セミナー

第10回科学と工学に関する国内会議と第1回科学・研究・技術製品展示会が、6月29日から30日にかけてマンダレー工科大学(MTU)で開催されました。この会議と展示会は、大学職員や学生だけではなく、企業やその他科学と工学に関心のある人の中での情報共有やネットワークを作るのが目的です。イベントにはウィン・マウ・トゥン教育省副大臣、ミョー・ティツ・マンダレー地域政府資源・環境保全大臣、テイン・ウィン教育省高等教育局長、その他上ミャンマーの18の工科大学の職員や学生、マンダレー地域の政府職員など、2日間で約3000人が参加しました。29日の展示会にはMTUから10学科、10学生グループと10企業が参加し、EEHEプロジェクトも広報ブースを展開しました。同日、こちらも初めての試みとなる第1回情報共有セミナーが実施され13名が登壇。日本で博士号を取得した2名の帰国研修員も参加し、日本での研究活動等の情報をシェアしました。30日の国内会議では、10室11分野に分かれ、主にMTUの修士学生が研究内容を発表し、各大学教員等から研究内容に関する質疑や意見交換がされました。EEHEプロジェクトでは今後も研究活動や同国内会議の運営に関して支援を続けて行きます。



“学ぶことは教えることより重要です”

マンダレー工科大学学長 シン・ソエ博士

EEHEプロジェクトのアカデミック・アドバイザーの先生方のご助言により、今回初めて情報共有セミナーを実施し、各種展示会を開催しました。また科学と工学に関する国内会議でも、初めて学科横断的なセッションでの発表を試みました。より良い成果を導き出すために、マンダレー地域の関係する全ての人々を巻き込み、情報を共有し、ネットワークを作り、相互に学ぶ、それが今後のマンダレー工科大学の成長のキーとなると信じています。

マンダレー工科大学学長のコメント



EEHE Project Office: Yangon Technological University, Insein Township, Yangon, Myanmar  
Please contact EEHE Project office if you have any topic/info to share in this Photoletter.

